

オアシス通信



もう一度やってみよう

祝福の新年合同聖会

八束師励ましのメッセージ



「深みに漕ぎ出して、網をおろして魚をとりなさい。」(ルカ5・4)

東京ライトハウスチャーチの八束選也牧師をお迎えし、一月十八日(日)の午後二時から新年合同聖会が当教会で開催されました。交わりのある諸教会を含め、百三十三名の参加者がありました。

会衆賛美、可児福音教会の子どもたちの聖句唱和や当教会のクワイヤーによる特別賛美などで盛り上がる中、八束師は「もう一度やってみよう!」と証を交えて聖書から励ましのメッセージを取りついで下さいました。以下メッ



セージの要約を記します。(牧師)

1、イエス様の御言葉に従うとき実を結ぶ
「でもおことばどおり、網をおろしてみましよう。」(ルカ5・5)

参照へブル1・38、ルカ1・38、マタイ13・18-23
信仰を持って神の言葉を受

け取る人を神は用いられます。

2、キリストの弟子たちが一致するとき実を結ぶ
「彼らがやって来て、魚を両方の舟いっぱい上げた。」(ルカ5・7)

参照 ヨハネ15・16-17、17・20-26
キリストの十字架と復活、聖霊充滿で使徒たちは魂の大収穫を得ました。

3、キリストにある原点に戻るとき実を結ぶ
「これから後、あなたは人間をとるようになる。」(ルカ5・10)

参照 Iペテロ2・9、ヨハネ21・1-14
イエス様はペテロを愛し、何度も恵みを注がれました。

キムチ教室



1月5日から11日までキムチ宣教チームとして3人が美濃に来てくださいました。鄭真玉(ジョン・ジンオク)さんは今回が3年目で、美濃市でのキムチ教室の講師としてキムチの作り方を教えました。今回初めての金ミギョンさんは水曜聖書の学びの時にノンクリスチャンだったご主人の救いの証しをしてくださいました。

今年のチームは少人数で伝道よりも私たちが深く交わりを持つ時間が多くて、辛ファミリーにとってとても励まされる時でした。また来年も来てくださる。(辛海雄)

喜びの洗礼式



一月四日(日)の午後、田村めぐみ姉の洗礼式が、喜びのうちに執り行われました。幼い時から教会で育った姉妹でしたが、中学から勉強とホッケーで忙しくなり、教会から遠ざかっておられました。大学もホッケーの強豪校に進まれ、一年のうちごく限られた日しか休みがありません。

そのような中、主が心に働いて下さって、洗礼を受け、主と共に生きるよう語られ洗礼を決定されました。主の恵み深いお働きに感謝します。